

# とうきょう すくわくプログラム活動報告書



園名	学校法人・小倉幼稚園
活動日時	令和6年9月～令和7年2月
学級名	ふじ組 (5歳児)
年間テーマ	絵本の読み聞かせ (環境の違いや保育の広がりを知る)

## 1. 活動テーマ

<テーマ>

絵本 「にじいろのさかな」

<テーマの設定理由>

園の取り組みで本の貸し出しを積極的に行っていることもあり、絵本を通して子ども同士の繋がりを深め、興味・関心を広げ 発想力・想像力を生み出す力を育てたいと思ったため。

## 2. 活動スケジュール

- \*すぐ手に取りやすいように保育室にコーナーを作り、絵本「にじいろのさかな」と図鑑を並べ興味を持った生き物をすぐ調べられるようにする。
- \*深海の生き物のカードを作り、水族館で実際に深海の生き物にふれる。
- \*できるまでの課程や興味・関心の広がり等をドキュメンテーションなどで保護者と共有し、作品展で深海の世界を表現する。

## 3. 探求活動の実践

<活動内容>

環境の設定	活動中の子どもの姿・声
<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 「にじいろのさかな」のコーナーに興味を持つように絵本にでてくる深海の生き物などで飾り付けをする。</li> <li>○ 作り方の図を作り自分で作れるようにした。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 飾った折り紙（深海の生き物）に興味を示し「作ってみたい」という声が出た。</li> <li>・ 解らないところは先生に聞こうと言って尋ねたり、友達同士で教え合う姿が見られた</li> </ul>



- 深海の生き物カードを作る。（深海の生き物の写真を集める。）

- 自作のカードを持って水族館に行き 深海の生き物にふれる。

「こっちにいたよ」「いた いた」と毎日図鑑を見ていたので早くみつけられました。

- 大型の絵本を読む

抑揚をつけて読んだりテクニックもついてビックリしました。

[作品展]

- 色々な素材を使い深海の世界を作り出す

- ・ カードに生き物の名前や住んでいる深さを調べ書き入れる。「カタカナで書きたい」とオリジナルのカード作りを楽しんでいた。



- ・ 水族館で深海に住む生き物にふれ「ここは真っ暗だ」「こっちの方がちょっと明るい」など深さにより明暗があること、住んでいる深さが違うことなどに気づいた。

- ・ 声を出して本を読むことができるようになり「先生の代わりに読んであげる」と順番に読むようになる。



## 4. 振り返り

毎日、図鑑を見て絵本に出てくる生き物を調べ 海拔何メートルに住んでいるかなぜ深海に住んでいる生き物は光るのかなど保育者に聞いてきたり、自分で調べた情報を保育者や友達に教える姿が日々広がっていった。単発的取り組みではなく長く取り組んだことが興味の持続になったと思う。